



2020年7月1日～2021年6月30日

2021年2月発行 第29巻第11号(通算341号)

クラブ会長(CP) 野田 将弘

主題 「蕾(つぼみ)はいつか、開花する」

主 題	国 際 会 長 IP	Jacob Kristensen (デンマーク)	“Values, Leadership and Extension” 「価値観、リーダーシップ、エクステンション」 スローガン “TRUST IN THE RIVER OF LIFE” 「命の川を信じよう」	ク ラ ブ 役 員
	ア ジ ア 太 平 洋 地 域 会 長 AP	David Lua (シンガポール)	“Make a difference” 「変化をもたらそう」 スローガン “INSPIRE” 「奮い立たせよう」	
	西 日 本 区 理 事 RD	古田 裕和 (京都トウビー)	“Let's do it now !” 副題「2022 に向け誇りを持って All is well.」	
	中 西 部 部 長 DG	吉田 由美 (大阪なかのしま)	「ワイズの力を信じて、自ら行動しよう」 Believe in the power of Y's Men and act for yourself	
	会 長	野 田 将 弘		
	副 会 長	塚 理		
	書 記	蒲 田 泰 宏		
	会 計	川 端 康 彦		
	会 計 監 査	粕 谷 和 彦		
	直 前 会 長	蒲 田 泰 宏		
	担 当 主 事	浜 野 昌 保		

5月の聖句

「ひとりよりもふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い。」

(コヘレトの言葉 4章9節)

5月は「LT」の月です

「リーダーシップを学んでください！クラブ・部・区など、あらゆる機会にリーダーシップの学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをして、リーダーシップを身に付けてください。」
鶴丹谷剛ワイズリーダーシップ開発委員長(神戸クラブ)

4月・5月例会中止のご報告

大阪茨木ワイズメンズクラブ 会長 野田 将弘

平素は大阪茨木ワイズメンズクラブの活動にご理解・ご協力くださり、誠にありがとうございます。

ご存じのように4月から大阪府下における新型コロナウイルス新規感染者数が激増し、1日1,000人を超えました。4月13日(火)に高槻クラブ様との合同例会を予定しておりましたが、このよう状況下では開催は困難と中止を決定いたしました。また、5月11日(火)に予定していた5月例会についても、時期的に収束が困難と判断しこちらも中止を決定いたしました。

開催を心待ちにされた方には誠に申し訳ございませんでした。

なお、6月例会は加藤ワイズを偲ぶ会を予定しておりましたが、感染が十分に収束する見込みが少なくないと判断し延期いたします。5月例会の講師を6月にて実施する予定です。

ご了承くださいませよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

《4月末データ》単位：円

4月例会(単位:名)		ニコニコ	CS	0	BF	YES	6,500
在籍者(うち広義会員2)	13	メネット	-	RBM	0	FF	10,400
出席会員	-	ゲスト・ビジター	-	累計	59,500	Yサ・ユース	26,000
メーキャップ	-	出席率	-	メネット	0	現金	17,000
				TOF	13,000	累計	17,168
						東日本大震災	0
						熊本地震	

4 月度 役員会報告

☆日程：2021年4月20日(火) 19:00~20:30

☆場所：クリエイトセンター201号室

☆出席者：山崎、川端、清水、掛谷、野田

1. 5月例会開催可否について

開催予定していたが大阪府下感染者数急増により、当日まで感染の収束が見込めないため中止を決定。

2. 6月例会について

加藤ワイズを偲ぶ会を開催予定だったが、他クラブからの参加者も考えられる中、感染収束が不十分だと良くないため、延期に。5月例会をスライドして実施予定。

日時：6月8日(火) 19時~

会場：クリエイト 202号室

内容：茨木の魅力発見サポーター
向井義雄 様

担当 司会：蒲田、聖句：浜野、寸評：石井、
各停：野田

3. 会計報告

後期会費全員分支払い完了。

4. 西日本区大会について

日程：2021年6月5日(土)~6日(日)

会場：ウェスティン都ホテル京都

登録費 現地参加2万円 WEB参加5千円

5月中旬に締切。WEBのみ開催に変更の可能性も考え、来月に申込

5. 第4回評議会報告

中西部部長・キャビネットの輪番制廃止の検討委員会設置

高槻クラブが3月臨時総会にて解散の方向であると報告(ただし決定ではない 7月総会にて決定予定)

6. その他検討事項

イ) 行事日程ほか確認

*5/1(土) 関西ワイズビジネス交流会

助成金・融資セミナー

ロ) ブリテン委員会...4月30日(金)

19:00~

場所：かしばら印房

以上

第4回中西部評議会報告

☆日程：2021年4月17日(月) 14:00~16:00

☆場所：大阪YMCA10階 102・103・104号室

(ZOOM 併用)

■審議事項報告

1. 第3回評議会議事録承認の件

参加者全会一致で可決

2. うなぎの森、特別会計より出金の件

うなぎの森が新型コロナで大々的な開催が不可能な中、2018年の台風21号の被害が大きく、小規模な植樹では支援がままならないと判断。ワイズの森の繰越金93万のうち10万円を植樹後の管理費として大阪府木材連合会に贈呈したいとの事。全会一致で可決。

3. 部長選出方法を検討する委員会の立ち上げの件

各クラブが輪番制にて部長を廃止することに今後困難が生じるとの予測から、専用の委員会を立ち上げて部長輩出者の調整や部則の変更などを検討する。メンバーは吉田部長、掛谷直前部長、牟次期部長が中心。全会一致で可決。

■協議事項報告

4. 2021-2022年度 中西部シンポジウムの件

清水次期EMC事業主査より提案。7月17日開催予定で土佐堀の会場が予約済のため大阪南YMCAにて開催予定(阪和部は別途開催のため単独開催)

山口西日本区次期EMC事業主任の基調講演の他、各クラブのEMC事業計画の発表を検討。各クラブ会長にEMCの資料の作成を依頼。

■主査報告

Yサ・ユース：特になし。4/24に六甲YMCA整備事業を計画していたが中止に。

地域奉仕・環境：3/20にうなぎの森会場の高槻森林観光センターを視察。5/9(日)に少人数でうなぎの森実施予定。

EMC：EMCの集計表の進捗を報告。

国際・交流：古切手回収が完了。

大阪土佐堀クラブ	30円
大阪茨木クラブ	168円
大阪なかのしまクラブ	1,400円
大阪西クラブ	1,414円
合計	3,012円
その他オンラインで国際交流の会議に参加	

メネット：報告なし

■会長報告

大阪クラブ：2月～4月まで毎月例会を実施。今後も大阪YMCAが貸出可能な限り例会開催の方針。

土佐堀クラブ：報告なし。

高槻クラブ：3月に臨時総会を開催しクラブの解散を検討。解散決定には至らなかったが7月総会にて改めて検討予定。

センテニアルクラブ：WEBを併用して2月～4月まで例会を開催。

西クラブ：2月、4月は例会中止。3月は会食なしで開催。

茨木クラブ：3月のみ会食なしで例会開催するも、2月と4月は例会中止。

なかのしまクラブ：3月にメンバ4名で10分卓話を実施。2月4月は例会中止。

■その他報告

大阪YMCA：今後の施設について利用時間が20時までに変更。

SDGsリーダーズキャンプの案内

掛谷直前部長：5/1 KYB助成金・融資セミナーの案内。

以上



鬼

山崎 憲

茨木市のマスコットキャラクター「茨木童子」は丹波、丹後の国境にある大江山の「酒吞童子」という鬼の手下とされている。酒吞童子は南北朝時代の絵巻「大江山絵詞」に登場した伝説の鬼で、乱暴な性格で、都に出ては婦女や財宝を奪っていた。そのため天皇の命によって源頼光が退治したという伝説が残っている。日本人にとって鬼は非常に身近な存在であるが、いつ頃から「おに」と呼ぶようになったのか。平安時代は疫病や天災をもたらす目に見えぬ怖いものを「隠(おぬ)」と言った。これが「おに」に変化し、姿の見えない、この世ならざるものという事で人々は恐れた。中国より伝来した陰陽師では鬼は丑寅の方向つまり北東からくるので、この方角を鬼門と呼び忌嫌った。これは昔の中国の北東には異民族が住み、度々都を襲ったためである。平安時代には宮中での行事で、節分に「追儺(ついな)」という儀式をした。これも中国伝来の厄除け行事で「鬼やらい」といい、鬼に豆を投げつけて鬼の退散を願う。昔話の「桃太郎」「一寸法師」にも鬼退治として伝わっている。今の時代なら鬼は新型コロナウイルスだろう。豆の代わりにワクチンを早く全国民が打つ「鬼やらい」をして、早く元の明るい社会を取り戻したいですね。

ご報告

5月例会は新型コロナウイルス蔓延状況により開催中止が決定いたしました

☆ 誕生日

山崎 賢子さん 23日

清水 真一君 6日

☆ 結婚記念日

山崎 憲・賢子ご夫妻 3日

吉田清三・洋子ご夫妻 5日

6月例会プログラム予定

日時：6月8日(火) 19時～

会場：クリエイトセンター202号室

内容：茨木の魅力発見サポーター 向井義雄 様

担当 司会：蒲田、聖句：浜野、寸評：石井、

各停：野田

新型コロナウイルスの状況により予定変更となる可能性がございます。ご了承ください。

ワイズカップサッカー大会

野田将弘

3月28日(日)、茨木市桑原ふれあい運動広場にて「第14回U-9北摂カップ 兼 第11回茨木ワイズカップ」が開催され、茨木YMCAチームを含む8チームがトーナメント形式で争いました。「ワイズカップ」と名乗ることもあって、当クラブの横断幕もご掲載いただきました。



新型コロナ感染症のため時間短縮で開会式はなし。お昼までに終了するというスケジュールで、私は都合が悪く参加できませんでしたが、副会長の塚ワイズに閉会式に伺っていただきました。当日は曇天で午後から雨でしたが、無事に大会は終了したようで何よりです。

閉会式にて塚副会長が優秀チームにトロフィー一等を授与されました。代理で大仕事をしてくださり感謝しております。子どもたちも良い成績を残せて嬉しそうです。



茨木YMCAチームは準優勝という結果でした。惜しくも最後勝利を逃したようですが、活動が制限されるこの時期に、最後まで戦うことができたのは何よりではないかと思いました。



☆編集後記

新型コロナウイルスも感染力の強いといわれる変異型が猛威を振るっているようで、なかなか沈静化の傾向が見られません。同じことを何度も申し上げ本当に恐縮ですが、皆様お体はくれぐれもお気を付けくださいませ。